

令和元年度（2019年度）版

東海市の環境概況

東 海 市

東 海 市 市 民 憲 章

(昭和49年5月3日制定)

私たちは、古い歴史と輝かしい未来をもつ東海市の市民です。私たちは、よい市民となり、いっそう豊かで住みよいまちをつくるために、ここに市民憲章をさだめます。

- 緑と花につつまれたきれいなまちをつくりましょう
- 笑顔にみちた心のかよう家庭をつくりましょう
- ゆたかな心を養い すこやかなからだをつくりましょう
- 進んできまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 元気で働き 明るいしあわせなまちをつくりましょう

東 海 市 都 市 宣 言

平成22年3月4日

東海市は、東海市まちづくり基本条例（平成15年条例第43号）に基づき、個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現することを市民と市の共通の願いとして、市民の持つ豊かな社会経験、知識、創造性などを生かし、それぞれに果たすべき責任と役割を分担し、共に手を携え、相互に補完し、協力することを基本としたまちづくりに取り組んでいます。

このような認識の下、東海市らしさの創造と市民の夢の実現をめざし、さらに豊かで住みよいまちづくりの方向性や取り組みについて、市民に、そして広く全国に発信するため、ここに次のとおり都市宣言をします。

- ひとづくりと平和を愛するまち東海市
- 子育てと結婚を応援するまち東海市
- 生きがいがあり健康なまち東海市
- 緑と洋ランにつつまれたまち東海市
- にぎわいあふれ個性輝くまち東海市

はじめに

私たちは、自動車や工場等からの排出ガスによる大気汚染、生活排水等に起因する河川の水質汚濁、ごみの不法投棄、放置自動車等さまざまな環境問題を抱えております。今後、持続可能な社会を形成するためには、これらに適切な対応をしていくことが求められています。



本市では、市と企業が一致団結して公害防止のために最善の措置を講じるよう、昭和44年度（1969年度）の東レ株式会社を始めとし、鉄鋼3社など平成31年（2019年）4月時点で35社と公害防止協定を締結し、指導、監視に努めています。

また、東海市環境基本条例に基づき、平成29年度（2017年度）に「第2次東海市環境基本計画」を策定し、前計画の将来像である「未来につなぐ美しいふるさと東海」のビジョンを継承するとともに、市民、事業者、地域・団体、行政が協力して、環境保全に関する施策を推進しております。

さらに、SDGs（持続可能な開発目標）においては、マイクロプラスチックによる海洋汚染や、地球温暖化をはじめ生態系や資源・廃棄物に関する地球規模での環境問題について、世界規模での早急な対策の必要性が唱えられていることから、世界的な環境汚染や地球温暖化など、地球規模での環境問題が日常生活と密接に関わる身近な問題であるとの意識付けを図るため、エコスクールなど環境教育等を通し、市民へのより一層の周知・啓発を進めるとともに、ごみ等の不法投棄対策としては、パトロール体制により、きれいなまちづくりに努めております。

今後とも、環境に配慮したまちづくりを推進してまいりますので、市民の皆様へのより一層の御理解、御協力をお願いいたします。

本書のとおり、平成30年度（2019年度）の本市の環境の現状と施策の概況をまとめましたので、環境問題に対する御理解を深めていただければ幸いに存じます。

令和2年（2020年）1月

東海市長 鈴木 淳 雄

目 次

I 市の概況

1 地 勢	1
2 用途地域	2
3 人口及び世帯数	3

II 環境行政の概況

1 行政機構	4
2 環境保全対策費	6
3 公害監視機器	6
4 公害防止協定	7
5 公害に係る工場等調査	11
6 法及び条例による届出	12
7 緩衝緑地（共同福利施設）等	14
8 生活排水対策	16
9 低公害車の導入	16
10 環境学習	17
11 環境美化	19
12 環境衛生	20
13 東海市環境モニター	22
14 苦 情	23
15 補助制度	25

III 大気汚染の現況

1 概 況	26
2 二酸化硫黄	30
3 窒素酸化物	34
4 浮遊粒子状物質	41
5 光化学オキシダント	45
6 ダイオキシン類	49
7 降下ばいじん	50
8 重 金 属	57
9 気 象	59
10 大気汚染測定車による測定結果	61

IV 水質汚濁の現況

1	概況	62
2	河川	64
3	池	69

V 騒音の現況

1	概況	70
2	環境騒音	71
3	自動車騒音	73

VI 地盤沈下、悪臭及び振動の現況

1	概況	76
2	悪臭	77
3	振動	79